

城戸又一 またい 新聞學者。明治二十五年七月二日福岡縣生れ（一九〇二

一）。昭和二年東京帝國大學文學部佛文科卒。大阪毎日新聞社入社、
パリ特派員、學藝部長、論說委員を経て、東京大學新聞研究所教授、同
所長、同志社大學教授兼任。放送批評懇談會會長、日本新聞學會會長
を務めた。

譯編書、ピエール・ドノヴァン著『世界の新聞』（譯、昭和二十八年
二月五日白水社）又『文庫セシエ』（『読報—現代新聞の新層』（編、

昭和二十一年一月）『日本評論新社』等。